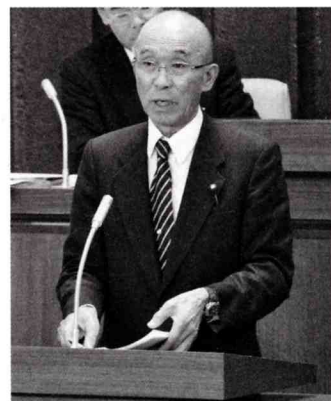




町民のみなさん、  
これから4年間よろしくお願ひします  
上土幌町議会議員一同

かみしほろ  
**議 会**  
開かれた町民みんなの議会をめざします  
**だより**  
編集: 上土幌町議会 議会だより編集特別委員会

第150号 平成23年5月



議長 杉山 幸昭

一言、議長就任のごあいさつを申し上げます。

このたびは、不肖、私が議長の重任をお受けすることとなりまして、身には余る

光栄であり深く感謝を申し上げます。今、その責任の重大さをひ

しひしと痛感致しているところであります。

もとより、浅学非才の身であり、その器で無いことは自分が一番良く承知いたしておりますが、議員各位の格別なご指導、ご鞭撻を頂きなが

## 杉山 幸昭 新議長

# 就任のごあいさつ

ら、身を挺して最善の努力を尽くし、中立公正・公正無私を堅持し、町民に開かれた議会を旨として、職責を果たしてまいりたいと思っております。

私達議会議員は、町民からの付託を受けて、地方自治の一翼を担っております。町の行政運営や事務事業の実施について、憲法に

現在の日本は東日本大震災により、かつて無い被害が発生し、いまだ不明の住民が多数おられます。その復旧や資材等の確保が不透明であり、多くの影響が出ております。

また、過疎化の進行や、少子・高齢化問題、国や北海道の財政悪化や市町村の財政問題等、多くの課題が山積している中で、町行政のみならず、町議会においてもその役

割は一層重要な時期にあると、痛感しているところであります。多様な市民

規定されている議決機関としての機能を十分に発揮するとともに、議会の使命を町民の立場に立って果たすことにより、議会の権威を高めてまいりたいと思っております。これひとえに、議員各位の活動によるところが大であると認識しているところであります。

## 副議長に伊東久子氏が就任



副議長 伊東 久子

ただいま、議長からの副議長当選の告知を賜り、議員皆様方のご支援を身にあまる光栄と存じ、心から厚く御礼申し上げます。

今日の町財政の現状と今後の「まちづくり」の方向性を考える時、先程、議長のごあいさつの中にもありましたように、極めて重要な時期にあることは、誠に同感であります。

このような時期に、未熟な私が果たして副議長として議長を補佐し、その重任を全うし得るかどうか、心中、ひそかに不安を感じているところであります。

議員各位の一層のご支援を賜りながら、議長のもとで研鑽し、専心、議長を補佐し、上士幌町の発展と町民福祉の向上に全力を傾注する所存であります。

どうか今後とも、議員各位のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。就任のあいさつと致します。

※初議会での就任挨拶を全文掲載しています。

任期満了に伴い、改選後初めての議会（平成23年第3回臨時会）が5月10日に行われました。この議会では、議長・副議長とともに各議員の所属する常任委員会などの議会構成が決まりましたのでご紹介します。



① **山本 弘一** (60)

②無所属、1回、農業

③産業経済建設常任委員会  
副委員長

- ・北十勝2町環境衛生処理組合議員
- ・議会だより編集特別委員会

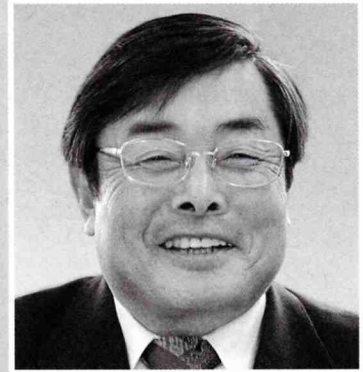


① **中村 保嗣** (66)

②無所属、1回、無職

③総務文教厚生常任委員会  
副委員長

- ・北十勝2町環境衛生処理組合議員
- ・議会だより編集特別委員会



① **渡部 信一** (62)

②無所属、6回、農業

③議会運営委員会委員長  
・総務文教厚生常任委員会



① **山本 裕吾** (50)

②無所属、3回、会社役員

③総務文教厚生常任委員会  
委員長

- ・議会運営委員会
- ・北十勝消防事務組合議員

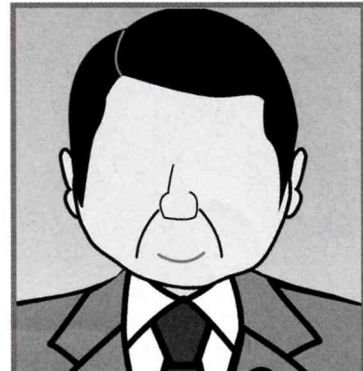


① **中島 卓蔵** (69)

②無所属、4回、会社役員

③監査委員（議会選出）

- ・産業経済建設常任委員会
- ・北十勝消防事務組合議員



① **氏 名** (年齢)

②所属、当選回数、職業

③役職、所属委員会等

# 議会構成が決まりました



① 杉山 幸昭 (69)  
②無所属、5回、農業

③議長

- ・十勝圏複合事務組合議員
- ・十勝環境複合事務組合議員
- ・北十勝2町環境衛生処理組合議員



① 伊東 久子 (67)  
②無所属、4回、無職

③副議長

- ・総務文教厚生常任委員会
- ・議会運営委員会
- ・北十勝消防事務組合議員



① 堂畑 義雄 (72)  
②無所属、4回、無職

③

- ・産業経済建設常任委員会



① 佐々木 守 (60)  
②無所属、8回、農業

③

- ・産業経済建設常任委員会
- ・議会運営委員会



① 角田 久和 (59)  
②無所属、3回、建築設計業

③産業経済建設常任委員会  
委員長

- 議会運営委員会副委員長
- 議会だより編集特別委員会副委員長



① 山本 和子 (57)  
②日本共産党、6回、政党役員

③議会だより編集特別委員会  
委員長

- ・総務文教厚生常任委員会
- ・北十勝2町環境衛生処理組合議員

# 第2回 定例会

3月8日  
～23日

平成23年第2回定例会は3月8日に招集され、一般質問、案件を審議し、23日に閉会しました。審議された内容は次のとおりです。

## 行政報告

■国勢調査における人口及び世帯数の公表について  
町より国勢調査の結果について報告がありました。

## 条例

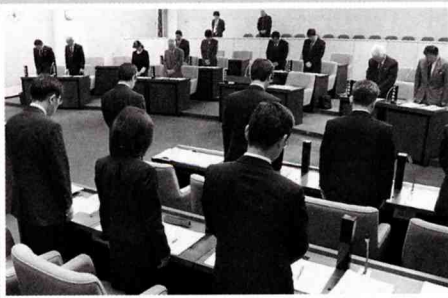
- 上士幌町定住自立圏形成協定の議決に関する条例の制定について  
地方自治法の規定に基づき、定住自立圏形成協定の締結等について、議会の議決案件とする条例制定を可決しました。
- 上士幌町児童デイサービス事業所設置条例の一部を改正する条例の制定について  
児童デイサービス利用料について、特例で徴収しないとする期間を本年3月末までから、当分の間とする改正を可決しました。
- 上士幌町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について  
町営住宅等の入居者に暴力団員を排除する内容の条例改正を可決しました。

## 一般議案

一部を改正する条例の制定について

- 上士幌町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 上士幌町単身者住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 上士幌町老人アパート条例の一部を改正する条例の制定について
- 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更に  
ついて
- 北海道市町村総合事務組合規約の変更に  
ついて

## 被災地に向け黙祷捧ぐ



3月17日定例会開催に先立ち、議場内の町議会議員及び町理事者、職員全員で、東日本大震災で被災した方々に対し、1分間の黙祷を捧げました。

この度の震災で被災されました皆様に対し、心からお見舞いを申し上げますと共に、1日も早く復旧されることをお祈りいたします。

## 会議案



■上士幌町議会会議規則等の一部を改正する規則の制定について  
議員間の調整の場として、議員協議会を設置する内容の規則改正を可決しました。

## 予算

■平成22年度一般会計補正予算(第11号)  
総額から2億9359万6千円を追加し、60億3061万9千円となりました。

■平成22年度国民健康保険特別会計補正予算(第6号)  
総額から7595万円を追加し、7億5861万円となりました。

- 平成22年度水道事業特別会計補正予算(第4号)  
総額から131万3千円を減額し、1億7471万4千円となりました。
- 平成22年度老人保健特別会計補正予算(第1号)  
総額から1956万4千円を追加し、2018万8千円となりました。
- 平成22年度老人保健特別会計補正予算(第2号)  
総額から16万5千円を追加し、2035万3千円となりました。
- 平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)  
総額から280万1千円を減額し、7392万8千円となりました。
- 平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
総額から546万3千円を減額し、2億364万8千円となりました。
- 平成22年度介護保険特別会計補正予算(第4号)  
総額に485万1千円を減額し、4億544万9千円となりました。
- 平成23年度各会計予算

広報かみしほろ5月号および6月号掲載の「特集まちの予算」をご覧ください。

## 意見書

■地域医療存続のための医師確保に関する意見書の提出について

■平成23年度畜産物価格決定等に関する要望意見書の提出について

■介護保険見直し案に対する意見書の提出について  
以上3件の意見書を可決し、関係行政庁等に送付しました。

## 報告

■専決処分報告について  
車両事故に係る損害賠償の

額の決定及び和解について、専決処分の報告がありました。

### ■例月出納検査報告

監査委員から平成22年11月～平成23年1月分の出納検査の結果、いずれも相違ないことを確認したとの報告がありました。

### ■定期監査報告

監査委員から保健福祉課業務の処理状況について定期監査を行った結果、予算経理状況等について適正に処理されていたとの報告がありました。

### ■財政援助団体監査報告

社会法人上士幌福寿協会に交付した平成21～平成22年度町助成事業および町委託事業に対し監査を行った結果、適正に執行されていたと報告がありました。

### ★ひとくちメモ★

## 「議会へのよくある質問集」

Q：町議会議員の身分って？

A：町議会議員は「非常勤特別職公務員」です。

Q：町議会議員の仕事は年間に何日くらいあるの？

A：会議の種類には、議案等を審議する本会議、常任委員会、特別委員会、その他に議員協議会や全員協議会等があり、多くの会議が行われています。

また、一部事務組合や町内各種催事等も含めると、個人差はありますが、ほぼ毎日議員としての仕事をしています。

Q：町議会議員の報酬はいくら？

A：議員の報酬は、条例に基づいて月額が決まっています。

#### 【報酬月額】

議長 261,000円、副議長 210,000円、常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長 187,000円、議員 165,000円

Q：町議会議員の退職金はどうなってるの？

A：町議会議員に退職金はありません。

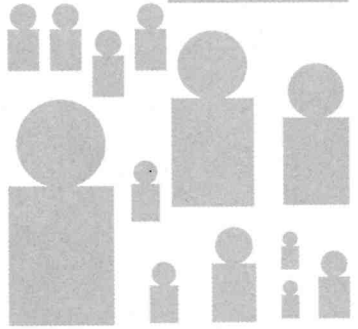
Q：どうしたら町議会議員になれるの？

A：選挙権のある満25歳以上で3か月以上町内に住所がある人であれば、町議会議員選挙に立候補できます。現在の定数は11人ですから、選挙で11位以内の得票があれば町議会議員になることができます。地方自治法により、任期は4年間と定められています。

Q：町議会議員は他の仕事はできないの？

A：地方自治法の「兼業の禁止」により、他の議会議員、首長、公務員、町との請負契約者、法人無限責任社員や取締役、監査役等にはなれません。

PR



あなたの町政です

議会を傍聴  
しましょう

6月  
定例会(予定)

8日  
9日  
21日

議事の進行により休会になる場合があります。



# 一般質問



## 町政執行方針について



伊東 久子 議員

**問** ①高齢化による農業後継者不足、花嫁対策、新規就農対策どれも喫緊の課題であるが対策は。  
②高齢者の施設不足、24時間見守り体制住宅の建設を。  
③行政機構として保育課については、児童全般を担当する児童福祉課に。

**答** ①後継者、新規就農者も含めJAや関係機関と現在協議中。  
②来年度見直しを予定している第5期三愛計画策定の中に

反映していく。  
③児童福祉を総合的、専門的に所管する部署の設置が必要。今後検討していく。

**新学習指導要領の実施に伴う学校教育と、生涯学習を中心とした社会教育の現状とこれからの方向性について**



山本 裕吾 議員

**問** ①学習指導要領が改訂され、ゆとり教育から生きる力と理念が変わった。本町の教育的配慮は。  
②生涯学習のこれまでの検証と今後の進め方については。

**答** ①学習指導要領の改訂により、小学校6年間で授業数が1割増加した。加配教員を活用した少人数指導を一層進め、意欲の持てる授業に努める。  
②生涯学習については、一定程度の成果があったが、持続的・発展的課題は残されている。

**安心して医療が受けられる国民健康保険制度にするために**



山本 和子 議員

**問** ①北海道を一つにする国民健康保険制度の広域化に反対すべき。  
②特定健康診査は40歳以上を無料にすべき。  
③国保税は一般会計から繰り入れても、引き上げすべきでない。町独自の減免制度を。

④医療費の減免制度の周知徹底を。



旅立ち前の羽休め  
(4月下旬、上士幌地区にて撮影)

**問** ④医療費の減免制度の周知徹底を。

**答** ①国や道の動向を注視し、対応したい。  
②無料だから、受診率が向上するとはいえない。  
③繰り入れは慎重に対応。減免は他町村の状況を把握し、対応。  
④医療機関とも協力し、周知をはかる。

**安心できる介護保険制度にするために**

山本 和子 議員

**問** ①要支援1、2を保険か

お願い

## 議長あての文書は議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、議長の公務日程上の調整をする必要がありますので、議会事務局へお届けください。

ら外す「総合サービス」の新設に反対すべき。

②基金を繰り入れて介護保険料を引き下げすべき。

③利用料の減免を平成24年度以降も継続を。

④町独自の三愛サービス事業は要望を聞いて充実を。

【答】①詳細が決定していないので、判断は厳しい。

②今後高齢化率を見据えたサービスも必要。

③平成23年度までの3年間実施したい。

④今のサービスは継続。第5期三愛計画の中で検討する。

### 町長公約の進捗度について



角田 久和 議員

【問】町長の任期前半の2年が過ぎ、後半に入る現在、農林

商工等の連携による地域経済の推進など公約の主要テーマの進捗度と総括、また今後2年の具体的施策・手法は。

【答】農林商工等の連携は専門員の配置、ネットショップの開設などの取組みを行っている。

今後、地域特産品のブランド化やコミュニケーションビジネスの創出など推進していく。第5期総合計画で「元氣まちかみしほろ」実現するための施策を展開していく。



平成23年第3回臨時会は5月10日に招集され、案件を審議し、同日に閉会しました。審議された内容は次のとおりです。

## 行政報告

■人事異動の発令について

町より4月に行われた人事異動の報告がありました。

## 一般議案

■工事請負契約の締結について

地方自治法に基づき、上士幌地区ふるさと農道緊急整備事業道路新設工事の請負契約を小寺建設株式会社と4859万4千円で締結するため可決しました。

## 予算

■専決処分の承認について（平成22年度一般会計補正予算（第12号））

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災者支援対策に急を要するため、総額に696万2千円を追加し、60億3758万1千円とする補正予算を専決処分したとの報告があり承認しました。

■専決処分の承認について

（平成23年度一般会計補正予算（第1号））

平成23年3月11日に発生し

## ぎかい日誌

〔3月〕

- 3日 議会運営委員会
- 8日 第2回議会定例会
- 9日 議会運営委員会
- 10日 予算審査特別委員会
- 11日 予算審査特別委員会
- 16日 産業経済建設常任委員会
- 総務文教厚生常任委員会
- 17日 第2回議会定例会
- 議会運営委員会
- 23日 第2回議会定例会
- 議会だより編集特別委員会

〔4月〕

- 24日 議会議員選挙投票日
- 30日 議会議員任期満了日

〔5月〕

- 10日 第3回議会臨時会
- 産業経済建設常任委員会
- 総務文教厚生常任委員会
- 議会運営委員会

た東日本大震災の被災者支援対策に急を要するため、総額に1217万1千円を追加し、55億3620万2千円とする補正予算を専決処分したとの報告があり承認しました。

議会は傍聴することができます

傍聴の手続は傍聴人出入口備え付けの「傍聴人受付簿」に氏名・住所・年齢を記入するだけです。



議会だより編集特別委員会（平成23年5月10日から）

- 議長 杉山幸昭
- 委員長 山本和子
- 副委員長 角田久和
- 委員 山本弘一
- 委員 中村保嗣